

施設及び指定管理者の状況

1 施設

(1) 名称	和歌山県和歌山マリーナ（クルーザーマリーナ）	
(2) 所在地	和歌山市毛見1530番地	
(3) 電話番号	073-441-8888	
(4) ホームページ	https://www.wakayamamarina.com/	
(5) 施設の目的	海洋性スポーツの振興及びレクリエーション活動の普及を図る	
(6) 根拠条例	和歌山県マリーナ条例	
(7) 所管課室	県土整備部 港湾空港局 港湾空港振興課	
(8) 施設が提供するサービス(施設・設備)	クルーザークラブハウス（鉄骨造、2階建、延床面積890.91㎡）、気象観測施設（風向、風速、気圧計）、無線施設（マリンVHF）、クルーザーボートヤード、クルーザーサービスバース（2箇所、係留延長300m）、上下架クレーン（2ウェイ、15トン・4.8トン）、クルーザープル（1台）、フォークリフト（1台）、洗艇場（4艇分）	
(9) 利用料金制	導入済	
(10) 施設の料金		
	項目	金額
	年間艇置場（陸上・海上）利用料	259,851 円～
	上下架施設利用料	1,320 円～
	係留施設一時利用料	2,200 円～
	シャワー、ロッカー	100 円

2 指定管理者

(1) 名称	和歌山マリーナ運営コンソーシアム					
(2) 所在地	岡山県岡山市中区江崎86番地の5					
(3) 代表者	武田 泰栄			(4) 電話番号	086-276-2121	
(5) 指定管理期間	始期	R4. 10. 1	終期	R7. 3. 31	期間	2. 5年
(6) 選定方法	公募 (公募選定の際の応募者数) 1 者					
(7) 職員配置	常勤	8 名	非常勤	1 名	合計	9 名
	有資格者	各2以上名 (資格名) <small>小型船舶操縦免許、クレーン・デリック運転士免許、 フォークリフト運転技能講習修了、玉掛け講習受講者、 危険物取扱者免許、海上特殊無線技士免許</small>
(8) 指定管理料	令和	5 年度	-7, 307, 000 円			
	令和	4 年度	-98, 000 円			
	令和	3 年度	— 円			

業務及び利用の状況

1 利用状況(代表的なものを3つ)

(1) 施設の利用状況を示す指標	(2) 左の数値 ※()は前回モニタリング時の数値
ア 保管艇数(隻)	67 (77)
イ 保管艇上下架(回)	920 (364)
ウ	()

2 仕様業務の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
ボート保管業務	67隻
ボート上下架業務	920回
洗艇場	0回
シャワー	40回
ロッカー	2回

3 自主事業の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
ボート整備	88件
保管艇水洗い	44件
船舶検査	14件
船舶免許講習	6回
レンタルボート	28回
自動販売機	8台

収支の状況

1 収入

(1) 費目	(2) 金額
利用料金収入	¥39,914,134
自主事業収入	¥38,977,126
計	¥78,891,260

2 支出

(1) 費目	(2) 金額
県への納付金	¥7,307,000
人件費	¥48,030,951
旅費交通費	¥649,039
消耗品費	¥3,175,438
光熱水費	¥4,004,178
燃料費	¥1,166,557
修繕費	¥1,186,361
通信費	¥560,651
広告宣伝費	¥1,217,021
保険料	¥1,001,560
清掃管理業務費、保守点検費	¥1,987,967
使用料	¥283,400
その他	¥13,963,259
租税公課	¥59,316
計	¥84,592,698

3 収支（収入-支出）

¥-5,701,438

利用者アンケートの状況

1 アンケートの実施期間、方法及び有効回収数

(1) 実施期間	自	令和	5年	11月	17日
	至	令和	5年	12月	20日
(2) 実施方法	郵送			(3) 有効回収数	17名

2 アンケート結果

評価する主な意見	左を受けての対応等
<ul style="list-style-type: none"> ・清掃が行き届いている。 ・上下架の際、迅速な対応であり丁寧にしてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も日々の清掃活動を怠ることなく、皆様が気持ちよく利用できるマリナーを目指して運営を行います。 ・利用者の方をお待たせすることなく、スムーズに利用できるよう、人員配置や社内教育を行っております。
評価しない主な意見	左を受けての対応等
<ul style="list-style-type: none"> ・入り口をカードロック等のセキュリティの使用にしてほしい。 ・マリナーでのイベントを行ってほしい。 ・使用料が少し高いと思います。保管料が少し高い。見直してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度末にカードキー式のセキュリティ機器を導入しており、令和6年度より運用を開始します。 ・次年度は和歌山マリナー開催のイベントを計画しております。 ・使用料、保管料に関しては今のところ変更の予定はございません。施設の改修や改善の為に予算を計上させていただいておりますので、ご理解いただければと思います。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

1 重要業績評価指標（KPI）

指標	目標値	実績	達成状況
係留保管船舶数(隻)	100	67	× (未達成)

2 目標達成に向けた取組

①顧客満足度の向上

和歌山マリーナの運営も2年目に入り、安定した運営への取り組みを行うことができています。

マリーナの運営を行う上でメンテナンス関連の要望が特に多いと感じており、こちらに対応すべく技術力の向上とサービススタッフの確保について取り組みを行っております。その他、日々の要望をヒアリングし問題点を改善していく事で利用者の方との信頼関係作りに努め、口コミによる利用拡大を図って参ります。

②広告・宣伝活動

和歌山マリーナを広く多くの方に知っていただき利用促進につなげる活動として下記の取り組みを行いました。

- ・ホームページやSNS等のWEBコンテンツの拡充
- ・関西ボートショーや和歌山マリーナシティボートショーへのブース出展、新規保管艇募集

- ・全国紙への広告(BOATCLUB、マリーナ年鑑等)

③各種サービスの拡充

船舶免許を取得したいという意見を受け、免許教室を開始致しました。

また、和歌山マリーナ独自のレンタルボートクラブの運営も始まり、免許取得者やボートに興味がある層へのアピールを行っております。

3 目標未達成の場合の改善策等

①今年度の活動でマリーナを安定して運営できる基盤を作ることが出来たため、次年度からは和歌山マリーナを多くの方に知っていただける様、引き続き広告宣伝活動を行います。

②関西最大のボートイベントである関西ボートショーやマリーナシティヨットクラブで開催される和歌山ボートショーへブース出展を行い保管艇の募集活動を行います。

③和歌山マリーナでのイベントの開催

公共マリーナとして広く多くの方に周知いただくため、和歌山マリーナを会場としたボート体験、試乗イベントを開催致します。

また、財)マリーナ・ビーチ協会の主催するマリンフェスタへ参画を行い、海洋ゴミの清掃活動を通じてマリンレジャーへの興味関心を持ってもらう為の需要創造活動を行って参ります。